

がん化学療法プロトコール

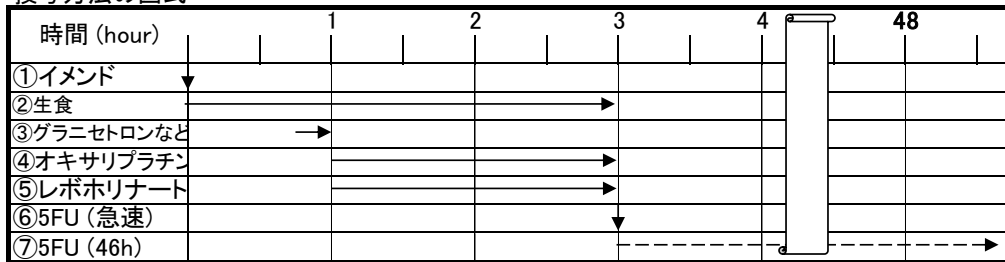
氏名: \_\_\_\_\_  
 ID: \_\_\_\_\_  
 体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 体重: \_\_\_\_\_ kg

プロトコール名 **mFOLFOX6**  
 対象疾患 結腸がん、直腸がん  
 診療科 外科、消化器内科  
 施用者 \_\_\_\_\_

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
① イメンド	1セット(3日分)			1日目をL-OHPの1時間前に服用
② 生食	250mL			血管確保とフラッシュ
③ デキサート	6.6mg/2mL (2A)		混注	15分で点滴静注
③ グラニセトロン バッグ	3mg/50mL (1袋)			
④ オキサリプラチン	85mg/m <sup>2</sup>		5%糖250mL	2時間点滴静注
⑤ レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>		5%糖250mL	2時間点滴静注
⑥ 5FU (急速)	400mg/m <sup>2</sup>		生食20mL	2分で急速静注
⑦ 5FU (46h)	2400mg/m <sup>2</sup>		生食	46時間持続静注

2 投与方法の図式



3 投与スケジュール  
 1クール14日間。

4 特記事項

・ 携帯型ディスプレイ注入ポンプの調製は換算表を用いて生食の充填量を計算する。